



2011年度 第5回上智大学CALLセミナー 開催のご案内

上智大学では、1999年にCALL教室が誕生し、CALLシステムを利用した外国語(英、仏、西)の授業を開始しました。現在第4期CALLシステムが稼働中で、日本人27名、外国人21名の計48名の教員がCALL7教室で授業を行っています。今学期行われている主な授業は、外国語科目(英、独、仏、西、中、伊)、通訳科目(英、独、仏、露)、学科科目(英、仏、露)です。

また、教員は教材準備室で、音声録音・映像編集・e-Learning用のファイル作成などの授業の準備を行い、学生はCALL教室で、音声録音・発音練習・3ヶ国語のTVの視聴など様々な学習を行っています。

平成23年度から、小学校5・6年で外国語活動が必修となり、また、平成25年度から、高校の英語の授業は英語で行うことを基本とする方針が示されており、現在日本の英語教育は、さらにコミュニケーション力向上を目指す大きな岐路に立っていると思われまます。

今回のCALLセミナーでは、全国の高校の先生方にCALLシステムを利用したネイティブ教員の英語の模擬授業と日本人教員のオールイングリッシュの英語の模擬授業をCALL教室で体験していただき、今後の授業の参考にしていただければ幸いです。

多数の先生方がご参加くださいますようご案内申し上げます。

【日時】2011年7月22日(金) 10:00～17:00(受付開始 9:00～) 【場所】上智大学 CALL D教室(2号館B2F)

【対象】高等学校の英語(外国語)教育をご担当の先生方

【主催】上智大学文学部・外国語学部・一般外国語教育センター・総合メディアセンター 共催 【協賛】チエル株式会社

【プログラム】

9:00～	受付開始	13:30～14:30	体験授業 "Digital Natives and Digital Immigrants" in the Intermediate Eng Class Using CALL to Build Confidence in English 一般外国語教育センター 常勤嘱託講師 DONNERY Eucharia
10:00～10:05	開会の挨拶 学術交流担当副学長 教授 YIU Angela	14:30～14:45	質疑応答
10:05～10:20	「上智大学におけるCALLシステムの活用」 CALLシステム担当主任/外国語学部ドイツ語学科 准教授 木村 護郎クリストフ	14:45～15:05	休憩
10:20～11:40	講演「岐路に立つ日本の英語教育」 一般外国語教育センター長/外国語学部英語学科 教授 吉田 研作	15:05～16:05	体験授業「英語のリズム」 ブルース、ラップ、シェイクスピア 文学部英文学科 准教授 西 能史
11:40～12:00	質疑応答	16:05～16:20	質疑応答
12:00～13:30	昼食	16:20～16:40	全体質疑応答
12:00～13:30	「吉研ルーム」(会議室B2F)(希望者のみ) 当日受付にて先着順で定員20名まで申込を受け付けます。 吉田研作教授と昼食を食べながら英語教育について討論できます。 ご希望の方は、あらかじめ昼食をご用意ください。	16:40～17:00	閉会の挨拶 CALLシステム担当主任/外国語学部ドイツ語学科 准教授 木村 護郎クリストフ
13:00～13:30	総合メディアセンター施設見学ツアー (希望者のみ) 同時通訳ブース→3ヶ国語TV放送→教材準備室→TVセンター	17:00～18:00	「メディアセンタールーム」CALL D教室 (2号館B2F)(希望者のみ) 総合メディアセンタースタッフ、講師の方々、チエル株式会社のスタッフが教室に残ってCALLに関するご質問にお答えいたします。

※参加費無料 お申し込みはE-mailまたはFax(先着順)

お申し込み方法

E-mailまたは別紙のFax申込用紙でお申し込みください。7月19日(火)午前9:00(必着)

※会場の収容人数の都合により、定員は先着60名までとさせていただきます。

定員を超えるお申し込みをいただいた場合、お断りの連絡をさせていただく場合もございます。

※7月21日(木)は大学一斉休業日ですので、お問い合わせの連絡に対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先: 上智大学 総合メディアセンター 担当: 別府、田村

Tel: 03-3238-3101 Fax: 03-3238-3623

E-mail: callws@sophia.ac.jp URL: http://ccweb.cc.sophia.ac.jp/call/

【アクセス】

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1

■JR中央線・東京メトロ丸ノ内線・南北線 「四ツ谷」駅 麴町口・赤坂口から徒歩5分

■東京メトロ有楽町線 「麴町」駅 麴町改札口から徒歩10分



1号館地下風景



上智大学外国語学部ドイツ語学科准教授 (専門領域: 社会言語学・異言語教育)

木村 護郎 クリストフ (キムラ ゴロウクリストフ)

- 学 歴 東京外国語大学外国語学部ドイツ語学科卒業
一橋大学大学院言語社会研究科修士課程修了
一橋大学大学院言語社会研究科博士課程修了 (学術博士)
- 著書・論文
・『言語意識と社会 ドイツの視点・日本の視点』三元社、2011年、共著
・Grammatik lehren und lernen im Deutschunterricht in Japan [日本のドイツ語教育における文法の教育と学習] München: ludicum, 2010年、共編
・『媒介言語論を学ぶ人のために』世界思想社、2009年、共編
・『バイリンガルでろう児は育つー日本手話+書記日本語で教育を!』生活書院、2008年、共著
・『「共生」の内実ー批判的社会言語学からの問いかけ』三元社、2006年、共著
・『ことは/権力/差別ー言語権からみた情報弱者の解放』三元社、2006年、共著
・『言語にとって「人為性」とはなにかー言語構築と言語イデオロギー』三元社、2005年
・『言語的近代を超えてー<多言語状況>を生きるために』明石書店、2004年、共著

上智大学外国語学部英語学科教授 (専門領域: 応用言語学)

吉田 研作 (ヨシダ ケンサク)

- 学 歴 上智大学外国語学部英語学科卒業
上智大学修士課程外国語研究科言語学専攻修了
ミシガン大学博士課程言語学修了
- 著書・論文
・日本の英語教育は何をを目指すのか: 現状と課題「教育と医学」59/4, 2011, pp. 30-38
・『ベーシック プログレッシヴ英和・和英辞典』(監修) 小学館、2010
・アカデミック英語能力テスト (TEAP) 開発の意味「英語教育」8」59, 2010, pp. 5-26
・『外国研究の現在と未来』(上智大学出版) 2010
・日韓中高校生における英語Can-do 自己評価スコア比較、(共著) ARCLE Review 4, 2010, pp. 6-24
・外国語、外国語活動 (1) 小学校。「外国語活動」における指導のポイントー新しい教育課程における言語活動の充実、学校図書、2010, pp. 116-119
・外国語教育の改善充実、中等教育資料 885, 2010, pp. 12-15
・The new course of study and the possibilities for change in Japan's English education. 言語・文化・教育の融合を目指してー国際的・学際的研究の視座から (生井健一、深田嘉昭 (他) 編) 開拓社、2009, pp. 387-400
・高等学校・特別支援学校学習指導要領改訂のポイントー外国語教育の充実、教職研修 37/8, 2009, pp. 52-53
・日本人に求められる英語力とはどういふものか、応用言語学研究11, 2009, pp. 7-13
・21年度から取り組む小学校英語ー全面実施までにこれだけは、「新学習指導要領」実践の手引き、No.4 (編著) 2008



上智大学一般外国語教育センター常勤嘱託講師 (専門領域: 演劇教育)

DONNERY Eucharía (ドネリー・ユーケリア 国籍: アイルランド共和国)

- 学 歴 アイルランドコーク国立大学文学部英文科学士課程卒業
アイルランドコーク国立大学文学部演劇文科修士課程修了
別府大学文学研究科修了
アイルランドコーク国立大学外国語演劇教育科博士課程在学中
- 著書・論文 教科書
"Living in Society: From People to Person." Co-edited and co-authored textbook with Dr. Yoko Nakano. Nan'undo Publishers. January 21st, 2011.
- 文 書
・"Developing Intercultural Communicative Competence through Video Web-Chat and International Student Exchange." Co-authored with Dr. Yoko Nakano and Dr. Seiji Fukui. Japan Association for Language Education and Technology, Kansai. ISSN 2185-0747. Vol. XIII. 2011.
・"Deconstructing the Bully and Victim Dichotomy: Process Drama in the Japanese EFL University Classroom." Scenario Online Journal. ISSN 1649-8526. Vol. 2010. Issue 2. <http://publish.ucc.ie/scenario/2010/02/donnery/03/en>
・"Report on the 2009 Conference of International Association of Performing Languages." Co-authored with Professor Yuka Kusanagi, Akita Prefecture University. Japan Association of Language Teachers (JALT): The Language Teacher. Vol. 33. Issue 12. December 2009. http://jalt-publications.org/files/pdf-article/art3_9.pdf
・"Testing the Waters: Drama in the Japanese University EFL Classroom." Scenario Online Journal. ISSN 1649-8526. Vol. 2009. Issue 1. <http://publish.ucc.ie/journals/scenario/2009/01/donnery/03/en>



上智大学文学部英文学科准教授 (専門領域: 英文学)

西 能 史 (ニシ タカシ)

- 学 歴 愛知県立大学文学部英文学科卒業
上智大学大学院文学研究科英米文学専攻博士前期課程修了
上智大学大学院文学研究科英米文学専攻博士後期課程修了
ロンドン大学大学院博士課程留学
- 著書・論文
・小林章夫・河合祥一郎編『シェイクスピアハンドブック』(共著、三省堂)
・下橋昌哉編『イギリス文化入門』『イギリスのスポーツ身体文化』(共著、三修社)
・"Virtuous Hercules and the Conceptual Transition of 'Virtue' in the Renaissance" 『英文学と英語学』第47号
・『ヒドドラ頭の民衆』の人文主義的系譜 『ソフィア』第59巻2号



FAX 申し込み用紙

上智大学 総合メディアセンター 行

Fax : 03-3238-3623

第5回上智大学 CALL セミナーに参加を申し込みます。

ふりがな	
氏 名	
学 校 名	
担当教科 (○をつけて下さい)	英語 その他の外国語 ()
連 絡 先	学校住所 〒
	電話番号
	Fax 番号
	E-mail アドレス

注意事項

- ・2011年7月19日(火) 午前9:00 必着でお申し込みください。
- ・7月21日(木)は大学一斉休業日ですので、お問い合わせの連絡に対応いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・CALL 教室の収容人数の都合により、定員は先着順60名といたします。
定員を超えるお申し込みをいただいた場合、お断りの連絡をさせていただくこともございますので、あらかじめご了承ください。
参加を受理したか否かを上記 Fax 番号宛か E-mail アドレス宛に返信いたします。
- ・当申し込み用紙で取得した個人情報を、無断で上智大学および協賛企業以外に提供することは一切ございません。
- ・「吉研ルーム」は、当日受付にて申し込みを受けいたします。定員20名で申し込みの受付を終了いたしますので、あらかじめご了承ください。ご希望の方は当日昼食をご用意ください。

入試関係の相談のご希望がございましたら、相談希望の内容について具体的にご記入ください。別途ご回答いたします。